

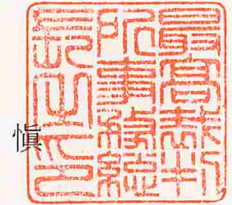
最高裁秘書第1579号

令和3年5月27日

林弘法律事務所

弁護士 山中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書開示通知書

3月6日付け（同月8日受付，第021044号）で申出のありました司法行政文書の開示について，下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

- (1) 高等裁判所事務局長事務打合せ 進行予定（2月26日）（片面で1枚）
- (2) 高等裁判所事務局長事務打合せ席図（片面で1枚）
- (3) 令和3年2月高等裁判所事務局長事務打合せ結果概要（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話 03（3264）5652（直通）

高等裁判所事務局長事務打合せ 進行予定（２月２６日）

1 開議（午後１時１５分）

事務総長挨拶

2 協議（午後１時３０分～午後３時１５分）

○ 裁判の運用改善を中心とする裁判所の運営改善の取組について（１０５分）

■ 休憩（午後３時１５分～午後３時３０分）

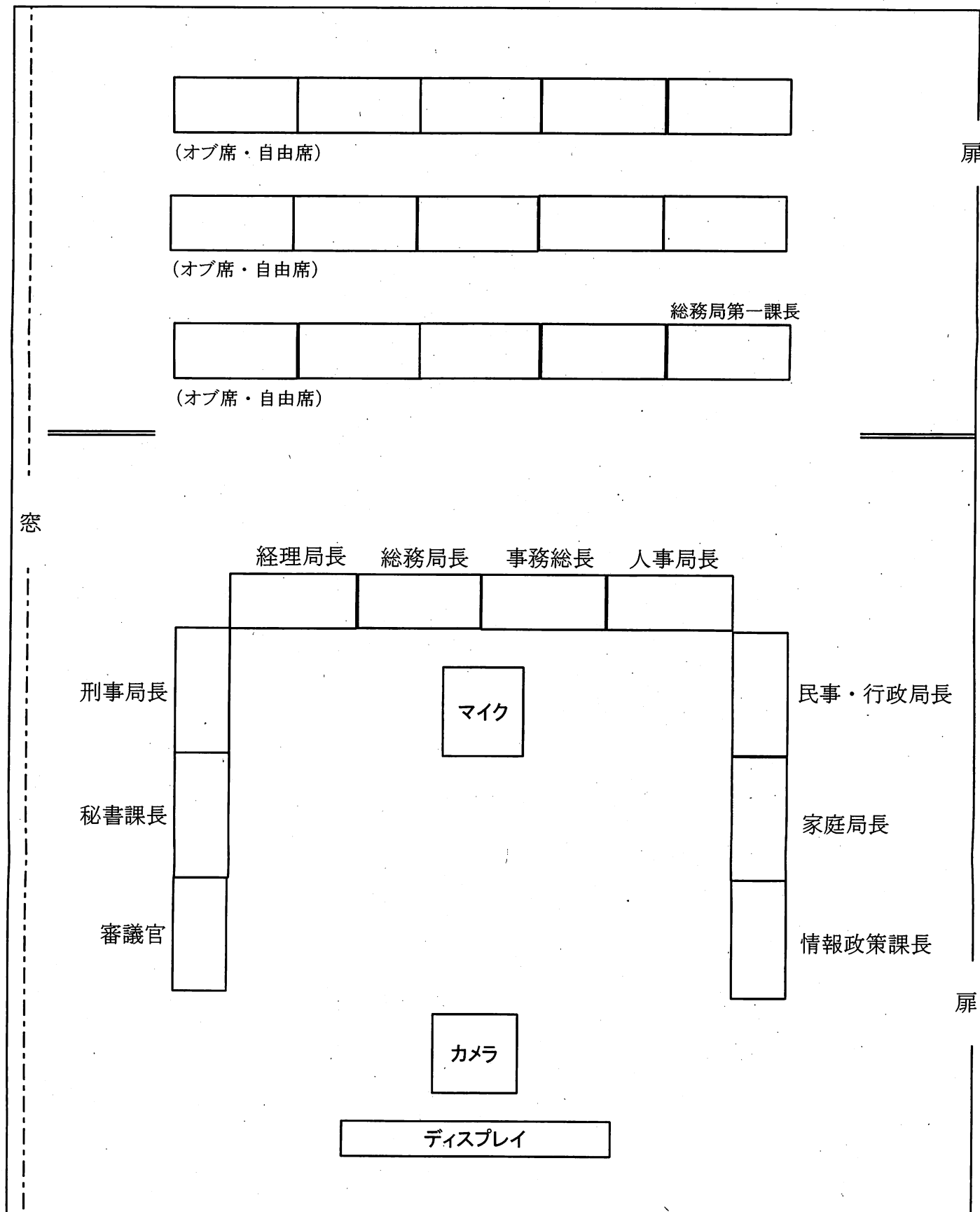
3 フリーディスカッション（午後３時３０分～午後４時００分）

4 事務総局からの情報提供（午後４時００分～午後４時１５分）

高等裁判所事務局長事務打合せ席図

令和3年2月26日（金）

最高裁判所中会議室



司法研修所長代行及び裁判所職員総合研修所長は司法研修所別館でテレビ会議システムにより参加

令和3年2月高等裁判所事務局長事務打合せ結果概要

【協議】裁判の運用改善を中心とする裁判所の運用改善の取組について

裁判運営について、現在のありようを見直し、裁判所のこれからの姿を見通した運用改善を実践していく取組が行われるようにするために、現状の課題や取組の後押しの方策の在り方について、意見交換を行った。各庁における所長の役割や高裁による後押しの重要性が指摘されたほか、組織としての裁判所全体の課題等を視野に入れつつ各事件分野の運用改善に取り組んでいくことの重要性等が確認された。また、IT化後の書記官事務に関する検討の実情や今後の在り方等について意見交換がされた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、協議会等が規模の縮小や中止を余儀なくされたり、オンラインの方式になったりしていること、裁判官にも生活様式等の変化等が見られることなどを踏まえ、これらの変化に対応した成長支援・人材育成等の在り方や研修の実情等について意見が出され、部総括及び地家裁所長が果たす役割の重要性についても意見交換がされた。

以 上